

窓 簡

第 37 号



平成 6 年 9 月刊

東京都立文京高等学校同窓会誌

目次

同窓会長挨拶……………	静谷晴夫	1
同窓会今年度の活動概要……………		1
母校だより……………		2
糸校長が語る「文京はいま学区一の人気校」……………		2
教職員異動・恩師訃報……………		4
施設案内② 視聴覚教室……………		4
直撃インタビュー⑱ 小島義郎氏……………		5
グラフィックレポート「平成五年同窓生の集い」……………		8
他校同窓会訪問記① 九段高校……………		10
集会・お知らせ等……………		11
卒業生進路状況……………		12
予算・会計報告……………	表紙	3

表紙写真は運動場側から見た母校

平成6年度同窓会役員

会 長	静谷晴夫(四B)
副 会 長	林 敏子(5D)
会 計	太田敏夫(3A)
"	飯沼美雄(23C)
書 記	渡部 曜(23H)
"	太田晶也(4A)
常任幹事(名簿)	榎本幸三(4E)
" (")	竹内常夫(12F)
" (会報)	杉本安弘(12C)
" (集い)	若尾迪治(10A)
監 査	河野一郎(2A)
"	横沢靖夫(2C)

全員集合 “同窓生の集い”

10月23日(日) 午後2時～ 母校体育館にて

同窓会活性化の源泉としての「同窓生の集い」を昨年に引き続き開催いたします。会員皆様お誘い合わせの上、多数の方々の積極的なご参加をお願いいたします。

記

日 時 平成6年10月23日(日) 午後2時～4時30分

場 所 母校体育館

懇親会 軽食と飲み物を用意いたしますのでミニクラス会、クラブOB会、にもご利用下さい。

楽しいアトラクションも用意しております。

会 費 3000円……同封の専用払込通知票をご利用下さい。(×切 10月10日)。

※恩師・旧職員はご招待です。是非ご出席の程お願い致します。

担当 若尾迪治(10期A組)

母校飛躍のため期首よりダツシユ



学校・PTAと協調しがんばろう

同窓会会長 静谷 晴夫

例年になく暑い夏を迎えておりますが、皆様には、如何お過ごしでしょうか。

昨年、三十年振りに同窓会長を引き受けさせられてから、早や二年目に入りました。一年目の昨年は、同窓会の主的存在であった西岡先生が、全く突然にご逝去になられ、同窓会運営が一時足踏みするかと懸念される一駒もありましたが、役員諸氏のご協力で、何とか乗り切って参りました。

二年目の今年度は、昨年度末に十分な打合せを行い、役員の方々から、積極的なご意見で各部署を受け持つて頂き、年度始めからダツシユしております。この調子ならば、凡ての目標が達成出来ると確信しております。学校側も、校長先生始め職員の方々も、文京高校の躍進に真剣です。この際PTAも加えて、在校生の飛躍のために、協力して参りたいと思っております。同窓生の皆様には、私共同窓会の目標をご理解頂くと共に、更なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。

平成六年度 同窓会活動概要

一、同窓会名簿のより正確化と電算化の検討

名簿編纂については三十余年間、旧一期の西岡弘氏と八木俊雄氏が地道に毎年更新してこられた。昨春西岡先生が急逝され、昨年一年間手違いもあり空白となりました。

今年度は、

(一)、住所・氏名・職業の変更訂正を「紫筍発行」前と

「明年三月新名簿発行」前の二回、最大限正確に行う。
〈会員各位にお願い〉各卒業級の名簿を同封いたしますので、訂正及び空白部分につきおわかりの方は同窓会宛ご連絡下さい。また転居、改姓の時も是非とも、同窓会宛御一報下さい。

(二)、名簿の電算化の検討

二、会報「紫筍」の発行

読みやすく解りやすい同窓生のコミュニケーション誌として本号より体裁も変えました。また内容も、母校の現状と将来像について衆校長にインタビューいたしました。

また同窓会活性化のため「他校同窓会」訪問を連載いたします。(第一回は兄校の九段高校同窓会です。)

三、「同窓生の集い」の開催

昨年、三十年ぶりに復活いたしました。本年も十月二十三日(日)母校にて開催いたします。皆様お誘いあわせの上、御出席下さい。内容の詳細は前ページ下段をご覧下さい。

桑校長先生にインタビュー

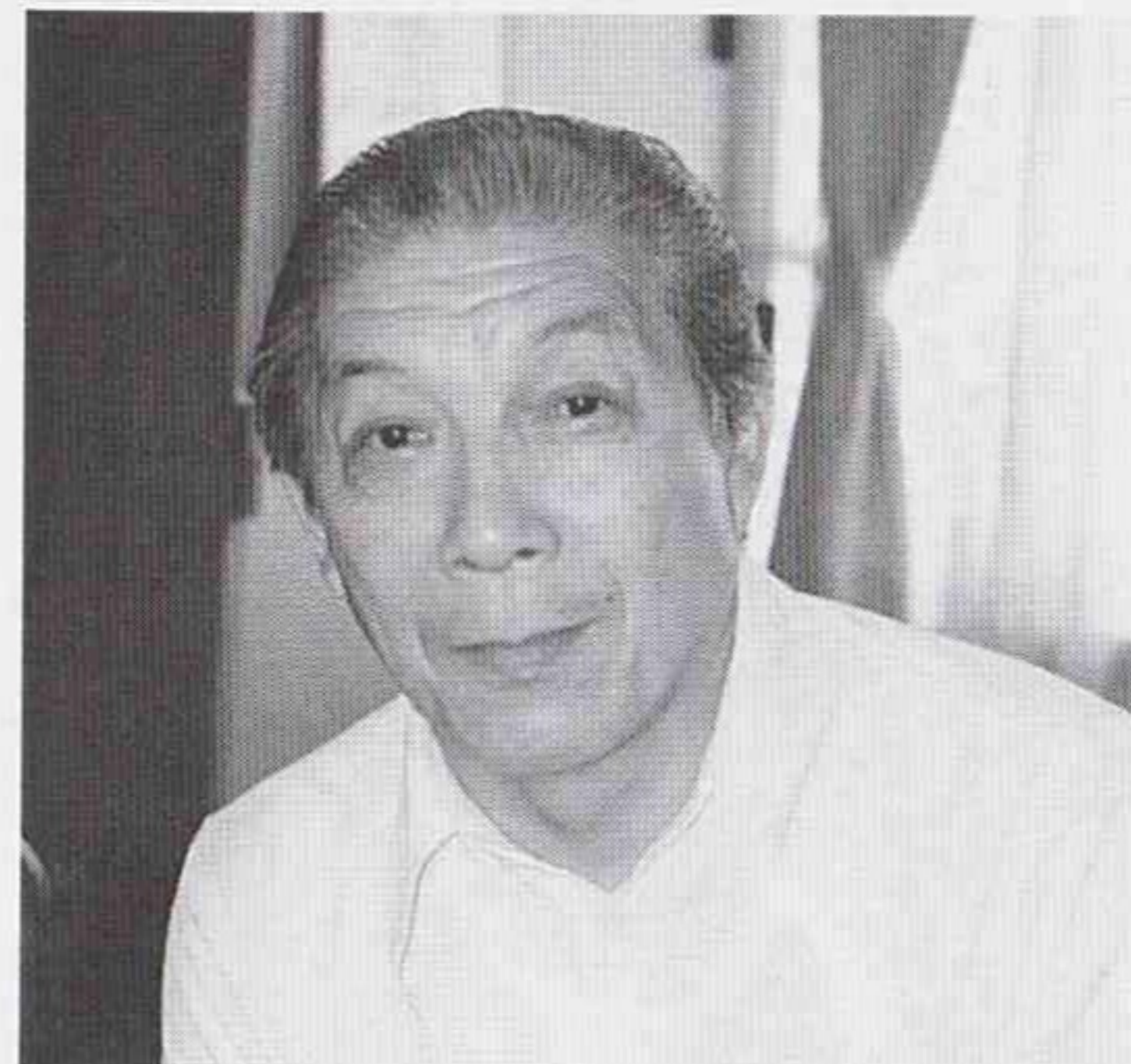
「文京はいま学区一の人気校」

来年度入試より10%の推薦枠を

Q、文京高校の現状と将来像について、校長先生の素直なお考えをお聞きしたいと思います。まず入学者選抜方法の変遷についてご説明下さい。

A、新制高校設立時は各高校の単独選抜でした。昭和27年から学区合同選抜に変わりました。それでも受験競争は激しく、区立中↓都立高↓国立大学というルートが主流でした。

昭和42年から「学校群」制度がスタートしました。文京はこの制度で思わくがはずれたようですね。第二学区の赤城台と第四学区の向丘と文京の組み合わせで、しかも合格者はこの三校に成績順に割り振るという制度でした。



昭和58年からグループ制がスタートしまして文京は41グループに属しました。現在は単独選抜で隣接区の中学校からも20%迄の生徒を採る様になりました。で

すから足立区などからも何名かの生徒が入って来る様になりました。

来年からは推薦制度もとり入れられ、文京は10%の推薦入学者を採ることにしています。（参考…推薦入学枠は、20%、15%、10%、0%で各高校が決定する。）

Q、文京は都立高校離れの今でも、人気があり、定員割れもないようですが。

A、第四学区で一番人気があるのは文京ではないでしょうか。先日行った学校説明会には、五百人以上の志望者が集まりました。なかには20%が文京を志望している中学校もあるほどなんですよ。私も教頭も中学校の進路説明会にはたくさん呼ばれています。

Q、すごいですね。その人気の秘密は何なのでしょいか。

A、文京は二年前に校舎も新しくなりましたし、今年から標準服も新しくなり、女生徒の志望もさらに増えました。重要なことは文京高校生自体が持っている明るい雰囲気になれる点ではないでしょうか。

Q、人気があると色々なタイプの生徒が入ってくると
思いますが。

A、進路のはばも、たとえば大学の場合、文系から理
系までいろいろな学部へと広がっています。だから、
それぞれの生徒の才能を様々な方向に伸ばせられると
思います。しかし、私の本当の希望は文京高校にどん
な夢をもった生徒が入学しても、みんなかなえられる
学校になってもらいたいことです。

Q、そこで考えたのが類型制ですか。

A、そうです。今年度から始めました。本当はコース
制をとる予定でしたが、諸般の事情でコース制が認め
られませんのでしたので類型制をとることにしました。

具体的な内容ですが人文・自然・語学の三類型をもっ
けて、二年生から自分の進路に応じた教科を幅広く選
択できる様になっています。また、習熟度別学習を取
り入れ、一年の数学では二クラスを進路希望に応じて
三分割し、小人数の授業を実施しています。これによ
って生徒は学びやすくなりましたが、先生と教室が足
りなくなるのが悩みです。

Q、大変ユニークで、現実的な教育をされております
ね。ところで、私立の中高一貫教育については、どの
ようにお考えですか。

A、我が校は公立ですが、中高一貫には魅力がありま
すね。中高と三年ずつ切れるのと、中高一貫して六年
間学ぶのとは、学習の効果も効率も大分違ってくる
と思います。もし一貫なら、成績うんぬんだけでなく
六年間を通してゆっくりと教育できます。六年間をた
っぷりと使って、新しい発想のもとで生徒を育てられ
るわけです。部活動についても同じですね。ですが、
簡単に都立高校で中高一貫にはできないようです。こ
れ迄も構想として検討されましたが、区立中、都立高
間の制度的問題が大きいですね。

Q、そうですね。学校群・学園紛争で落ちた母校のイ
メージが、内容・外観とも上昇気運にあるお話を伺い、
安心いたしました。また校長先生のお考えの広さに感
服いたしました。

A、文京をより良い学校にするよう頑張りますので、
同窓会の皆様もご理解・ご協力をお願いいたします。

インタビュー／杉本安弘(12期C)・永田憲二(46期C)・

岸本 学(46期F)

太田晶也氏(4A), 竹内常夫氏(12F), 飯沼美雄氏(23C)の三OBが母校教師に

職員人事異動(平成6年) (敬称略)

退任

田中博之 芸術 (昭和54年) 久留米高(嘱託)に
 小暮真由美 司書 (昭和60年) 久留米高(嘱託)に
 千葉芳弘 体育 (平成元年) 久留米高(嘱託)に
 伊野一雄 事務 (平成元年) 久留米高(嘱託)に

転出

加藤尚彦 国語 (昭和61年) 久留米西校に
 山口利忠 数学 (昭和56年) 農芸高に
 坂庭真吾 理科 (昭和62年) 西高に
 池田栞 数学 (平成5年) 足立新田高に
 水島幸一 事務 (平成2年) 下水道局に
 新井くに子 事務 (平成3年) 文京区立駒本小に
 景利実 警備 (昭和53年) 広尾高に

転入

田村孝司 芸術 足立東高より
 高月智子 家庭 練馬高より
 田淵巖 国語 田柄高より
 竹内常夫 数学 志村高より OB (12期F)
 飯沼美雄 理科 九段高より OB (23期C)
 鈴木喜太郎 数学 足立西高より
 太田晶也 数学 小石川高より OB (4期A)
 新井珠男 体育 世田谷工高より
 磯貝洋治 事務 葛飾区立堀切小より
 多胡喜代志 事務 京橋高より
 山口勇 警備 牛込商高より

恩師計報

坂本博司先生 平成五年八月十八日逝去
 国語 昭和17年市立三中 昭和53年勤務
 渋谷常助先生 平成五年八月二十二日逝去
 体育 昭和18年市立三中 昭和53年勤務
 両先生のご冥福をお祈りいたします。

設備紹介 文京高校の誇る設備のうち、今号では 視聴覚室 を紹介します。

両側の大きな窓からは自然の優しい光がさしこんでくる明るい特別教室。一方の窓からは緑豊かなレンガ敷きの中庭が、もう一方の窓からは広いグラウンドや鮮やかな緑色の人工芝のテニスコートを見渡すことができる。

床にはグレーのじゅうたんが敷かれ落ち着いた雰囲気をかもしだし、冷房も完備された非常に恵まれた環境である。

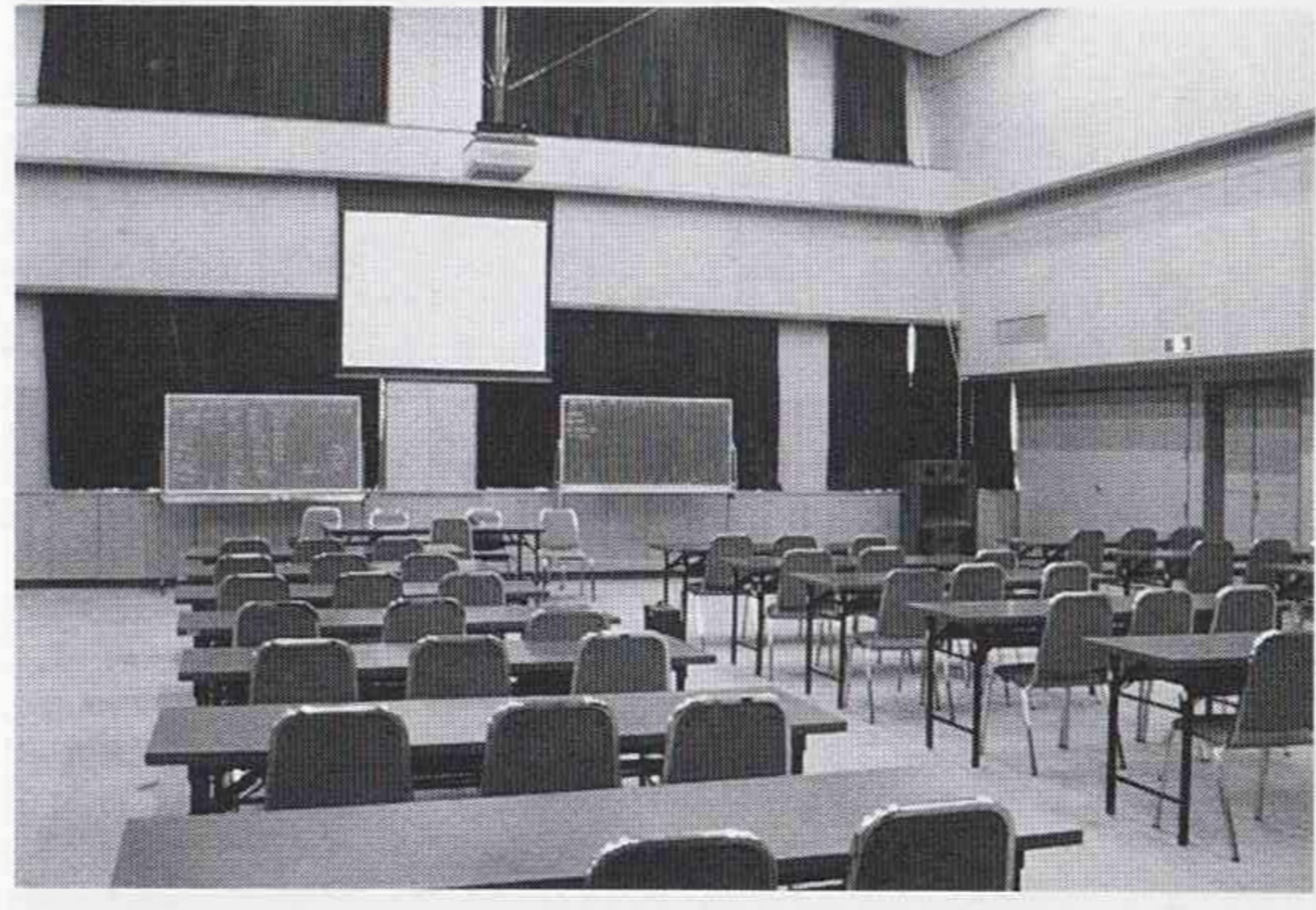
音響がよくなっていることを生かし音楽の授業でも使用されている。

また、イスの収納も簡単であり、生徒の学年集会や保護者会を行う集いの場のひとつとしても使用されている。

スライドの設備も整っているので、保護者

会の際、修学旅行や体育祭等、生徒達の学校生活を見てもらう手段としても利用され、保護者の方にも大変好評である。

大きさは普通教室の3~4倍、300人の学年集会もできます。(内藤友恵. 46期H)



《学校は勉強で成り立つ》

昭和二十年三月（旧制二期B組）卒業

東京外国語学校（現 東京外国語大学）卒業後、昭和二十三年から二十九年、三十二年から三十五年まで母校（文京高校）で英語を教えられる。その後、南山大学、日本大学理工学部で教鞭をとり本年三月まで早稲田大学教育学部教授、現在は名誉教授。

Q、文京高校の思い出を聞かせてください。

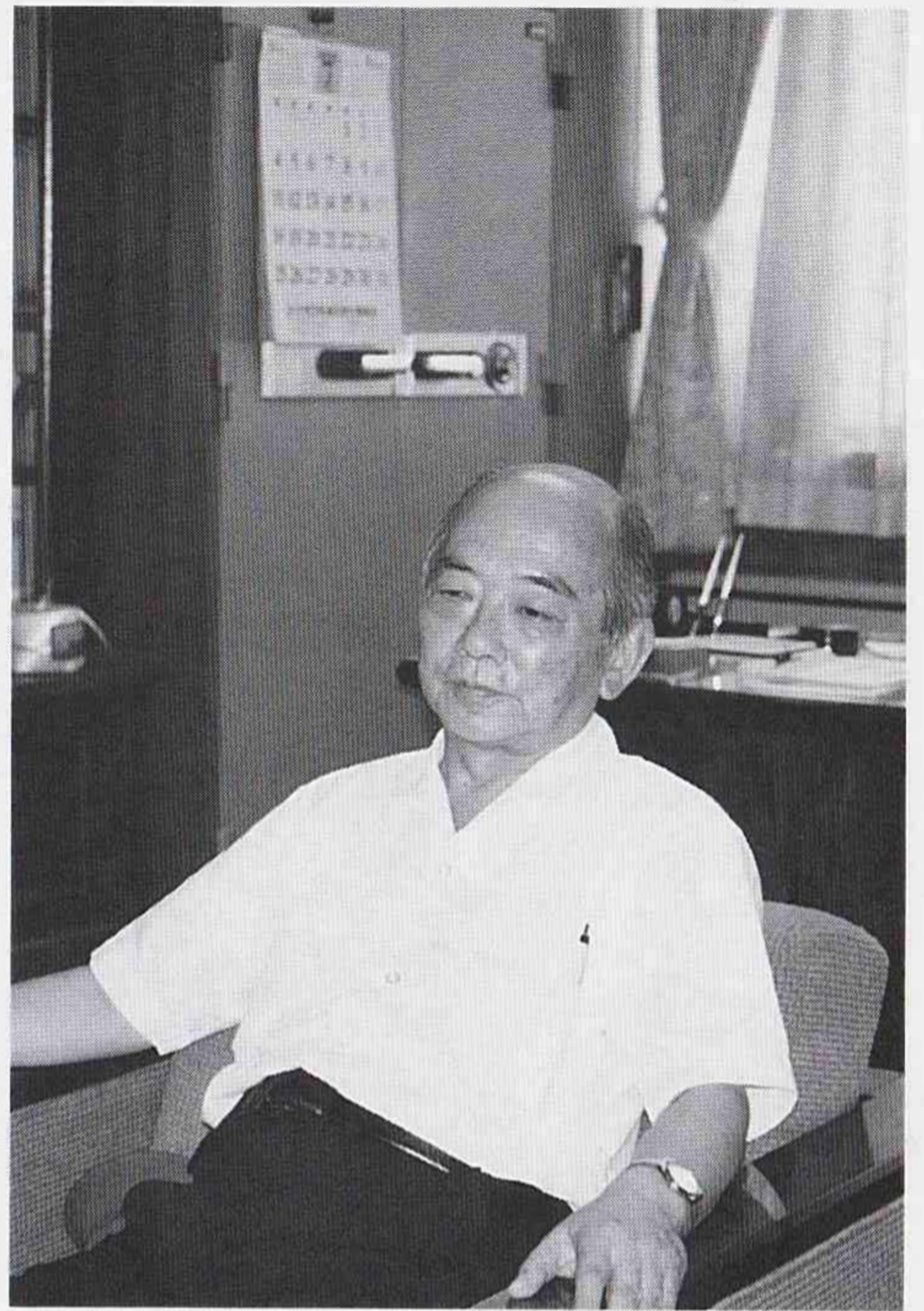
A、私が生徒としていた頃の思い出は戦争のことばかりで……一番悪い時期にあたったと思いますね。ですから教師としていた戦後の九年間が良い思い出ですね。当時の校長は『至誠一貫』を形にしたような人で、教員同志も和気あいあいと勉強したり、酒を飲みながら議論しました。それが生徒にも伝わってね、だからグループとか派閥とかはなかったですよ。

Q、戦前、英語は禁止されていましたが、なぜ英語の勉強をされたのですか。

A、私は文学少年で軟らかいことが好きでした。けれど世の中は全く反対で戦争中心に動いてましたから、それが嫌でね。外国文学の翻訳を読んでいたので英語が好きでした。それに英語の先生が良かったというの

もありますね。勉強も自分なりによくしたと思います。けれど両親や親戚には反対されましたよ。特に親父はかなり右寄りでしたから「世界中が日本語になるんだ」なんて言われてね、そんな時代でしたから……親父には「医者になれ」と言われましてね、今考えると、医者になっていた方が良かったんじゃないかとも思いますけどねえ（笑）。

実はね、私は親父の勧めで旧制第五高等学校（現熊本大学）を受けたんですよ。当時は入試が書類審査でして、あとは現地に行つて面接と作文と小論文、それとちよつとした試験ぐらいでね。理科の乙というドイツ語医学コースに書類審査で通つたんですよ。けれどそこに入るのが嫌でね、今はもう親父が死んだから言えますけど、カゼをひいたただとか言つて試験に行かな



……結局、親父には「親戚に顔向けできない。家族の恥さらしだ。お前は勘当だ！」って大変な騒ぎでしたよ。

Q、大学生活はどうでしたか。

A、一週間勉強すると、一週間工場で働かなくてはいけない、という形でしたね。今じゃ理解をこえるようなもんですけれど……

Q、アメリカに留学されましたね。

A、昭和二十六年のことですけれどね、当時は留学といっても自由に行けませんでしたから、ガリオア資金（アメリカ政府の占領地救済資金）としてね。それには試

験があったんですよ。私は三回目の募集でしたけど、定員三百人で希望者が一万人をこえましたからね、まあ僕は通らないだろうと思ってましたけど、不思議なことに通っちゃったんですよ。しかし一年間だけだったのであまり取得できませんでした。当時アメリカ軍が金を出して日本人を留学させたのはアメリカの理解者をつくりたいということだったので、「日本人は勉強しすぎるから勉強するな。」と言うんですよ。「アメリカをよく見てまわって、良い所を日本に帰って伝えてくれ。それが君達の任務だ。勉強はその次でいい。」と言うんです。私はそれが気に入らなくてね。せっかく来たのだから何か取得したいと思いましたが。

Q、先生は英語の発音がとてもきれいでしたね。

A、発音の勉強というのは難しいですよ。聞くだけじゃダメよね、理屈がわからないと。発音というのは口の形、唇の形、舌の高さで音声が違うわけだから、どういう形をしたらどういう音がでるか知らなきゃダメよね。私はね、発音学の本を読んで勉強しましたよ。

Q、先生は辞書をお作りになっっているようですが。

A、大学生になった頃から辞書にかかわりはじめました。恩師に誘われて手伝いをしたのがもとですね。時

間がかかるし、地味だし、嫌々やっていたんですよ。でも、やっぱり言葉っていうのは単語がもとですから……それがだんだんおもしろくなって今でもやっているんですよ。それに辞書は積み上げの仕事ですからね、年をとって頭が働かなくなってもできるという利点があるんですよ。おそらく高校生の皆さんに一番親しまれているのは私のつくった『ライトハウス』でしょうね。

Q、NHKの「ラジオ基礎英語」もやられたようですが。

A、私自身が小さい頃、基礎英語を聞いていて大変おもしろかったので、やってみたいと思っていたんですよ。それでラジオをやって、三年目からはTVにかわりました。途中でイギリス留学したのでTVはやめたんですけど、帰国してからNHK英語番組プログラム委員会の顧問をしました。そこで「放送を通じての英語教育を改革すべきだ」と言ったら「それなら、お前がやってみろ」と言われて、それから六年間ラジオをやりました。あれは本当に忙しくてね、放送は二十分位なんですけどテキストを作るのが大変でしたよ。特に話題を決めるのが大変で、それにどこでどの文法をだすか……教科書をつくるようなもんですからね、

毎月、百ページ以上書いて、月に三回は完璧に徹夜でしたね。

Q、先生は色々なことをやられてきましたが。

A、やっぱり若いうちに勉強しなきゃいけないと思ってましたし、今でも思ってます。私が文京にいた頃は勉強する雰囲気がありましたからね。《学校は勉強で成り立つ》と思いますよ。ちよつと古いかもしれませんが（笑）。生活指導だとか色々ありますけど、先生が勉強もしないで遊びばかりやってたら生徒がついてきませんよ。生徒っていうのは不思議なことに先生の善し悪しがわかりますからね。

今回のインタビューは約二時間にわたり、文京高校の校長室で小島先生にお話を伺いました。本年三月早大教授を御退職後も辞書づくりに励げんでおられます。「一生懸命ですよ」という先生のお言葉は私たち学生にとっても、先生方にとっても、大変意味深いお言葉だと思います。真剣な中にも楽しいお話を伺うことができ、ありがとうございました。

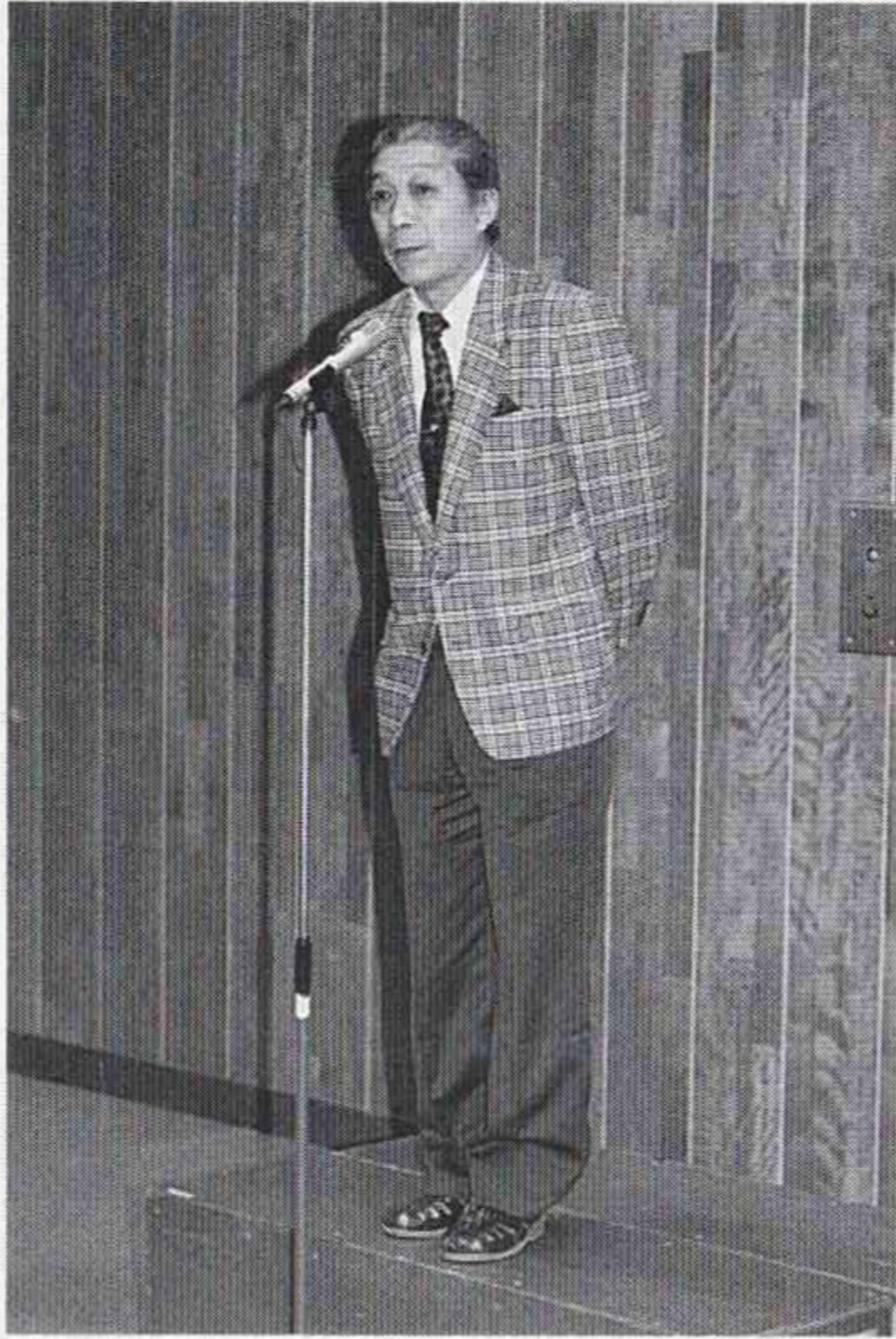
インタビュー・柳千亜秀（46期B）永田憲二（46期C）

杉本安弘（12期C）

GRAPHIC REPORT

平成5年10月24日
同窓生の集い

(写真撮影：舟橋二郎氏)



糸校長先生 ご挨拶



静谷会長 挨拶



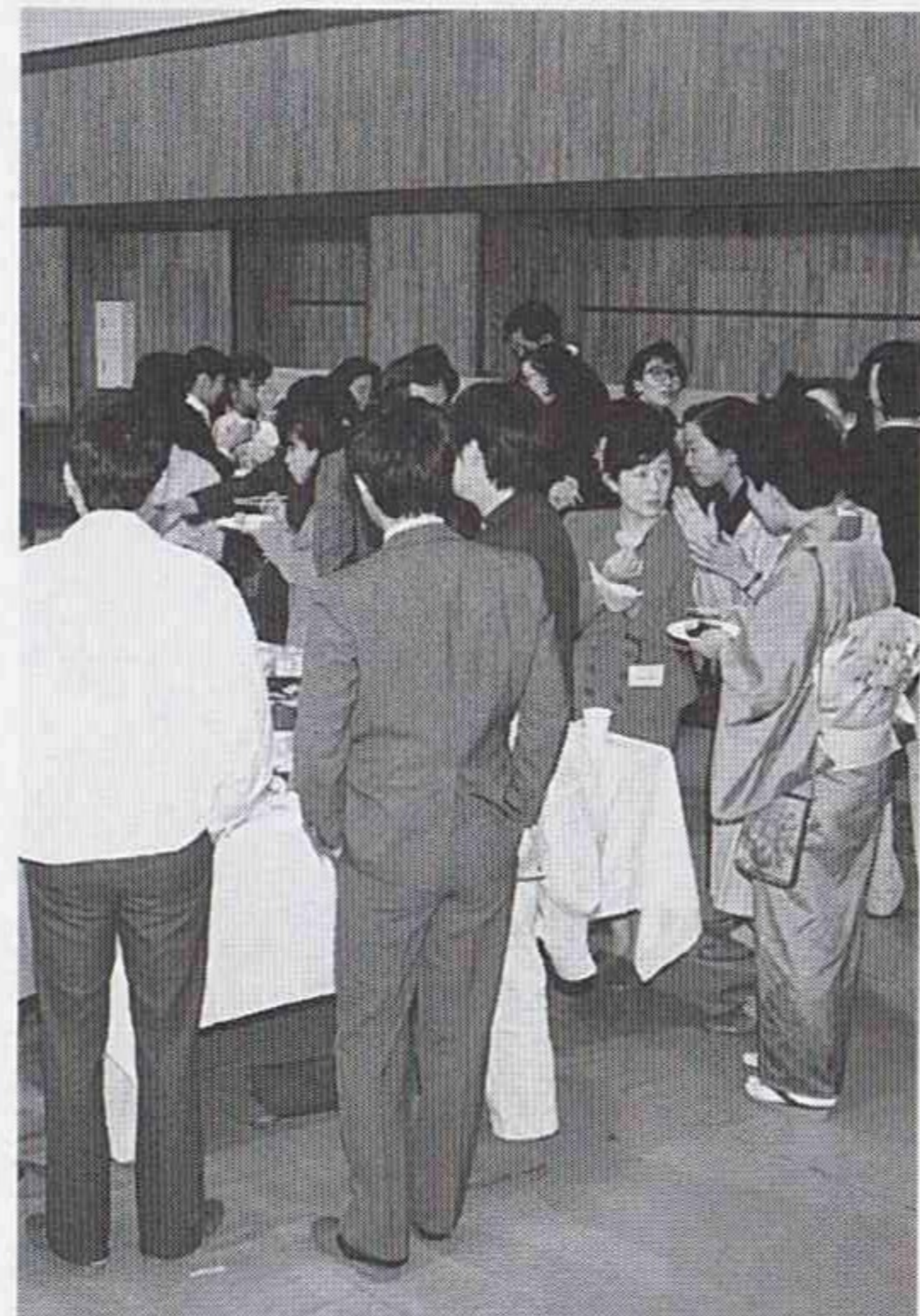
司会進行：杉本安弘氏



ご挨拶を聞く



歓談 ②



歓談 ①



歓談 ④

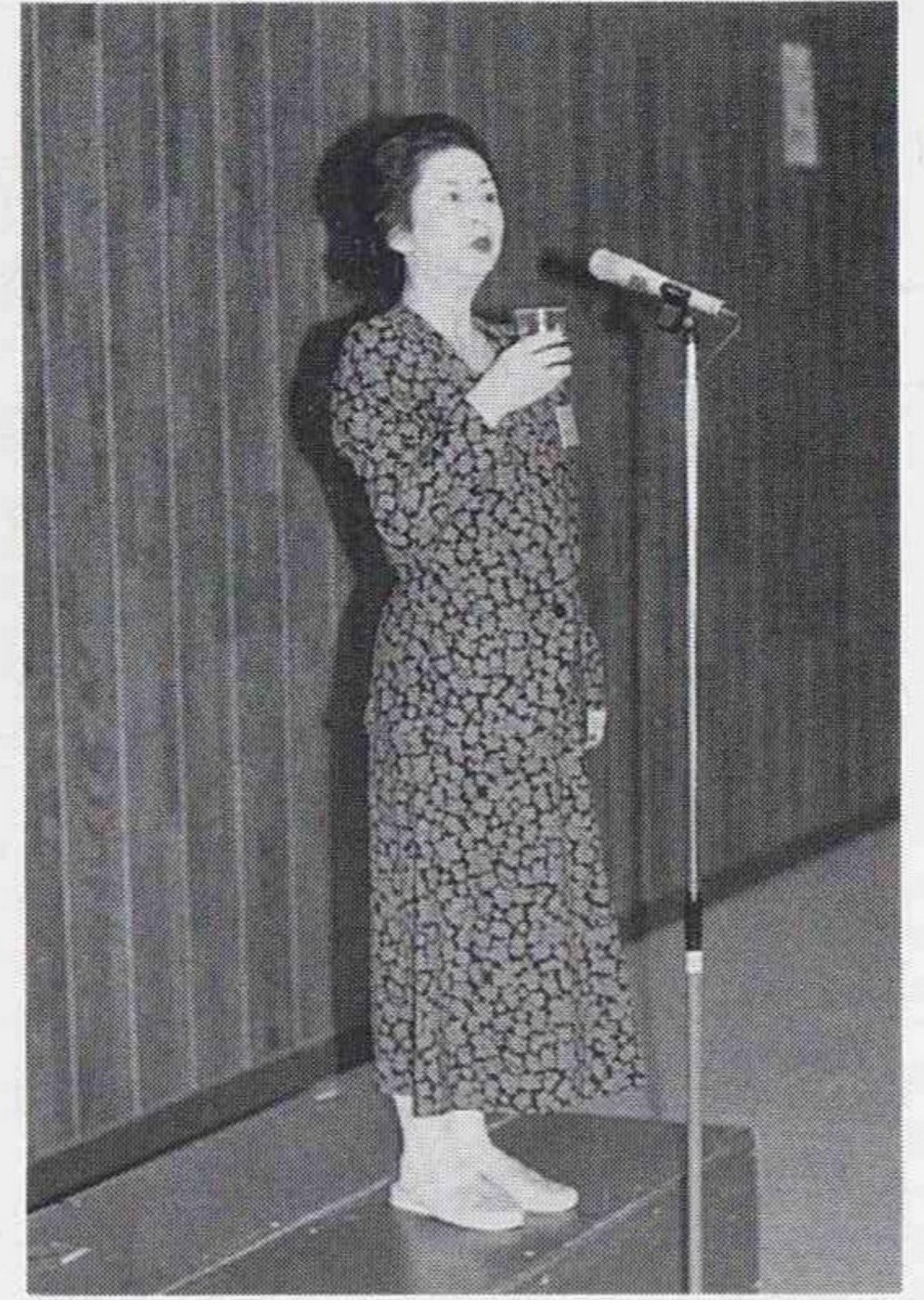


歓談 ③

※ 本年も十月二十三日、母校体育館で開催いたします。多数のご参加をお待ちしております。実施要領は表2、目次の下にあります。



恩師の先生(後列左より)中村幸四郎先生, 太田敏夫先生, 渡辺曜先生
(前列左より)菅野二郎先生, 天道佐津子先生



林副会長 乾杯発声



菅野二郎先生を囲んで



若尾迪治氏の中め「大きな輪」 →



手をつないで万歳

他校同窓会訪問記 第一回

菊友会（都立九段高校同窓会）

文京高校は昭和十五年、第三東京市立中学校として創立されたが、教師陣の主体は第一東京市立中学校（現 九段高校）からの先生方であった。他校同窓会訪問記をはじめに当り「兄校」の九段高を訪れた。



写真／(左)服部会長代行と(右)及川広報委員長

靖国神社の際にある都立九段高校は、他の高校と比較しても引けを取らない同窓会活動をしている。

特に羨ましく感じたことは、学校内に同窓会用の室を確保したが、いろいろ利点・欠点などがあるため、九段下のマンションの一室を事務局として使用していることだ。この室の広さは2DK位で、電話、ファクシミリ、シュレッダーなどの事務機器が揃えられていて、専任の職員が毎週火曜、金曜の二回出勤し事務処理を行う。また、ここで月一回第一金曜日に理事会が開かれる。ちなみにこの室の賃借料は月額十二万弱とのことでした。また、菊友会の財産として、父母からの拠金で建設した至大荘（千葉県興津）、尽性園（東京都稲城市）等があり、前

者は夏の水泳合宿、後者はクロスカントリーやクラブ活動に使用されている。これらは「社団法人 九段」で管理している。このようなことは他にあまり例をみない。

この室で菊友会会長代行の服部さん、広報委員長の及川さんのお二人に、菊友会の活動についてお尋ねした。

以下箇条書きでその活動状況を示すことにする。

一、新入生に菊友会について知って貰うため、入学時に小冊子「The KUDAN」を配布する。

二、入会 卒業時ほぼ全員が加入する。

三、会員数 二〇、二九二名（内死亡会員一、五二八名、住所不詳会員約三、八〇〇名）

四、組織 各学年二名ずつの評議員がおり、年三回（正月、五月、八月）評議員会を開き案件を審議する。

執行部は十八名の理事により構成され、会長・副会長及び広報・企画・組織・事務局等を分掌する。

会長の任期は一期三年、二期迄と決められている。

五、会報「菊友会報」A4版8ページ、年二回発行、今回は一五、〇〇〇名の会員に発送したが、二〇〇名位の会員から戻り、これについては事務局員が電話で正しい住所の確認をしている。

六、会費 卒業時に入会金として五、〇〇〇円を払い込むと、その後四年間は維持会費は免除される。その後は（年額三、〇〇〇円）で運営されており、将来はこれを銀行自動引き落としにしたいとの意向であった。

七、名簿 三年に一回発行し、卒業生には卒業時に配布し、希望者には有償（送料込みで三、八〇〇円）で分ける。

八、菊友会大会が年一回秋に開催される。今年は七〇周年記念行事として、赤坂プリンスホテルで祝賀会を行う予定。

以上で終わるが、これからのわが校同窓会活動にとり、いろいろ参考になるものが多々あった。

最後に服部、及川両氏には貴重な時間と資料および参考となるお話しをいただきありがとうございました。

インタビュー／椎橋章二（6期A）・杉本安弘（12期C）



集会・お知らせ等
 二期同 尾形悦郎氏(2D 癌研院長)の講演
 会期同 他期にも公開 七十二名と盛会

新2期は昨秋の「同窓生の集い」の日に同期会を開催したのに引き続き、同期会イベントを七月三十日(土)に新装なった池袋の「かんぽヘルスプラザ東京」で行った。参加者は2期の四十二名、旧一期より新12期まで三十名が出席。加藤正隆氏(2B)の司会のもと、癌研究会付属病院院長の尾形悦郎氏の癌についての講演を約一時間聞いた。尾形氏のユーモアたっぷりの話し方と癌の適齢期?のゆえか皆真剣に聴きいった。尾形説によると「癌にならないためには①煙草をすわない②日本人の生活が良い」とのこと。講演後、日本食で懇談。懇親を深めた。

募集
 第二回 東京旧制中学校歌祭に参加しよう!
 (2期C 横沢靖夫)

第一回校歌祭が昨年十一月に日比谷公会堂で開催された。府立で十三校、市立で一校(市立一中||九段高)、私立で一校、計十五校が出演した。我校(市立三中)にも案内が来たが準備不足で不参加。本年は十一月十二日(土)日比谷公会堂で行われます。有志の会に既に約三十名が参集し、同窓会役員会・学校長のご賛同もいただいております。但し予算は作成後ゆえつきません。(必要経費二十~三十万円)合唱する校歌は、旧制三中校歌「豊島が岡の辺 神明の杜に...」と現校歌「椎のかけ枝ふかく 茂れるところ...」の予定です。

一、当日出演希望者(歌は新旧一方で可)
 二、出演しないが見学希望の方(入場無料)
 三、趣旨に賛同し御協賛いただける方は、左記に葉書にてご連絡下さい。

〒一七四 板橋区小豆沢四ノ十一ノ三 杉本 安弘
 (校歌祭参加をすすめる有志の会 代表)

お知らせ
 払込口座番号が変更されました。
 しかし平成七年まで旧用紙も使用可

文京高校同窓会の払込口座番号は
 従来(払込通知票) 東京0-62011
 新(払込取扱票) 00100-9-62011
 に変更になりました。但し旧用紙も在庫があるためか、平成七年まで有効です。

今回は従来の用紙が二枚入っております。一枚は「同窓生の集い会費」専用です。出席予定者はこれをご使用下さい。もう一枚は、奨学賛助金(一口 五千円)、名簿(明年三月刊 予価 四千五百円)、及び同窓会への協賛金の払込みにご利用下さい。

<p>株式会社 八 洲 代表取締役 一期B 川 上 光 男 〒114 東京都北区王子本町2-11-6 会社Tel.03-3909-3211 自宅Tel.03-3815-2839</p>	<p>弁 護 士 二期E 早 川 律三郎 〒150 渋谷区神宮前2-30-5 原宿キャステール2093 早川律三郎法律事務所 Tel.3475-0330</p>	<p>弁 護 士 二期D 原 田 策 司 事務所 〒104 東京都中央区銀座7-5-4 毛利ビル4F Tel.03-3571-1780 自 宅 〒145 東京都大田区上池台3-30-1</p>
<p>一ッ橋印刷株式会社 代表取締役 四期C 菊 池 達 長 自宅 〒237 横須賀市湘南鷹取6-21-10 Tel.0468-66-1493</p>	<p>大橋特許事務所 弁理士 17期E 大 橋 邦 彦 〒113 東京都文京区本郷5-1-16 NP-IIビル11階 事務所 Tel.03-3814-5921 自 宅 Tel.03-3957-1533</p>	<p>弁 護 士 7期D 大 辻 正 寛 事務所 〒102 千代田区九段北1-9-14 九段ハイム707号 Tel.3239-4099 Fax.3221-9460 自 宅 〒274 船橋市三山1-11-15 Tel.0474-75-9401</p>
<p>示現会会員(洋画) 2期A 若 林 成 佳 〒104 東京都千代田区神田佐久間町1-8 ニュー千代田ビル608 Tel.03-3255-5973</p>	<p>野中滋税理士事務所 税理士 18期C 野 中 滋 事務所 〒170 東京都豊島区駒込1-3-6 アザリア駒込802 中根宏税理士事務所内 Tel.03-3945-8594 自宅 〒170 東京都豊島区東池袋2-52-1 Tel.03-3982-6492</p>	<p>宮本智法律事務所 弁護士 18期H 宮 本 智 〒169 東京都新宿区北新宿1-8-23 アムハードビル7F 会社 Tel.03-5386-6911(代) 自宅 Tel.048-474-8456</p>

産能大学	1(1)	1	2
淑徳大学	1	1	2
湘南工科大学		2	2
昭和薬科大学	1		1
城西大学	7(5)		12
上智大学	1(1)		1
女子美術大学	1		1
駿河台大学		2	2
成蹊大学	1(1)		1
成城大学		1	1
専修大学		1	1
創価大学	2	2	4
テンブル大学	1(1)		1
大正大学	3(1)	1	4
拓殖大学	2	4	6
多摩大学		1	1
玉川大学	2	1	3
大東文化大学	6(1)	6	12
千葉工業大学		5	5
千葉工業		1	1
千葉商科大学	1(1)		1
中央大学	5(2)②	5③	10
中央学院大学		2	2
帝京大学	5(1)	2	7
帝京技術科学大学	1		1
桐蔭学園横浜大学	1		1
東海大学	4(1)	1	5
東京音楽大学	1		1
東京家政大学	2	1	3
東京経済大学		2①	2
東京工科大学	2	1	3
東京工芸大学	1(1)		1
東京国際大学	7(2)	5	12

学校別

1. 四年制大学

平成6年4月現在

注：() は合格者の中の推薦合格者数

○は合格者の中の二部合格者数

(国 立)

大 学 名	現役	浪人	合計
秋田大学	1		1
東京学芸大学		1	1
東京水産大学		1	1
東京芸術大学		1	1
富山大学		1	1
[公 立]			
会津大学	1		1
都留文科大学		1	1

(私 立)

青山学院大学	2①	2②	4
足利工業大学		1	1
亜細亜大学		1	1
跡見学園女子大学		1	1
江戸川大学	1(1)		1
大阪芸術大学	1(1)		1
岡山理科大学	1		1
関東学院大学	1(1)	1	2
神奈川大学		4	4
北里大学	1(1)		1
工学院大学	1	3	4
国学院大学	2①	3①	5
国土館大学		4	4
駒沢大学		4	4
埼玉工業大学		1	1

卒業生進路状況

平成6年4月現在

1. 進 学

区 分	現 役			浪 人			合 計	
	合格者数	うち推薦	うち2部	合格者数	うち推薦	うち2部		
4年制大学	国公立	2	-	-	5	-	-	7
	私立	122	32	15	114	-	11	236
短期大学	国公立	5	1	-	-	-	-	5
	私立	108	33	2	16	-	-	124
計		237	66	17	135	-	11	372

2. 就 職

公務員	4	-	4
会社	6	-	6
計	10	-	10

<p>中村耳鼻咽喉科医院</p> <p>一期C 中 村 信 成</p> <p>〒262 千葉市花見川区幕張町5-252-39 Tel.(医院) 043-273-7026 Tel.(自宅) 043-272-6625</p>	<p>野村医院</p> <p>院 長</p> <p>一期B 野 村 総一郎</p> <p>〒302 取手市桑原1081 Tel.0297-74-8811</p>	<p>虎の門 日比谷クリニック (皮膚科・泌尿器科・形成外科 健保扱い)</p> <p>一期C 山 中 秀 男</p> <p>自宅 〒152 東京都目黒区本町4-8-20 Tel.03-3714-9513 医院 〒105 東京都港区虎ノ門1-1-20 Tel.03-3508-2508</p>
<p>大橋耳鼻咽喉科医院</p> <p>5期B 大 橋 順 二</p> <p>東京都北区滝野川6-9-11 Tel.03-3916-8787</p>	<p>中村クリニック</p> <p>3期B 中 村 博</p> <p>〒170 豊島区南大塚2-32-3 自宅 Tel.3944-4103 医院 Tel.3945-8072</p>	<p>二期A 湖 山 聖 道</p> <p>・医療法人社団 湖聖会 理事長 銀座医院 Tel.03-3541-1151 銀座健康管理センター Tel.03-3541-3340 〒104 東京都中央区銀座7-13-15</p> <p>・湖山病院 名誉院長 Tel.0545-36-2000</p> <p>・社会福祉法人苗場福祉会 理事長 老健施設 みさと苑 Tel.0257-65-3400</p>
<p>東京都北区議会議員待遇者 医療法人赤羽病院理事長 税理士(王子税理士会顧問)</p> <p>四期C はいばら富士雄</p> <p>〒116 東京都北区志茂1-17-13 Tel.03-3901-8554</p>	<p>静谷クリニック(内科)</p> <p>四期B 静 谷 晴 夫</p> <p>〒170 東京都豊島区西巢鴨4-6-2 病院 Tel.03-3910-1136 自宅 Tel.03-3910-1219</p>	<p>津田沼病院</p> <p>院長</p> <p>8期D 梶 本 伸 一</p> <p>〒275 千葉県習志野市津田沼1-18-45 Tel.0474-79-2611 Fax.0474-79-2674</p>

聖徳大学短大	1		1
創価女子短大	2		2
鶴見大学女子短大	1		1
帝京女子短大	3(1)		3
戸板女子短大	1(1)		1
東京家政大学短大	13(7)		13
東京交通短大	1		1
東京女子体育短大	1(1)		1
東京聖徳短期大学		1	1
東京成徳短大	3(1)		3
東京農業大学短大		2	2
東洋大学短大	5(1)		5
東横学園女子短大	1	1	2
日本女子体育短大	1(1)		1
姫路学院女子短大	1		1
富士短大	6(3)		6
文化女子大学短大	3(2)		3
文京女子短大	3		3
武蔵野女子大学短大	2	2	4
明治大学短期大学		1	1
目白学園女子短大	6(2)		6
山野美容芸術短大	1		1
立正大学短大	1		1

3. 専門学校

専門学校名	現役	浪人	合計
〔工業系〕			
青山製図専門学校	1		1
中央工学校	1(1)		1
東京工業専門学校	2		2
日本工学院専門学校	2(1)		2
東京科学情報システム専門学校	1		1
東京工科専門学校	1(1)		1

早稲田大学	3①	1	4
-------	----	---	---

2. 短期大学

短期大学名	現役	浪人	合計
〔国立〕			
埼玉県立衛生短大	1		1
東京都立商科短大	2		2
東京都立立川短大	2(1)		2
〔私立〕			
青葉学園短大	1(1)		1
秋草学園短大	3		3
明星女子短大	1(1)		1
亜細亜大学短大	2(1)		2
跡見学園短大	2(1)	1	3
和泉短大	1		1
江戸川女子短大	1		1
大妻女子大学短大	3①	2	5
神奈川大学短大	1		1
川口短大	1		1
川村短大	1(1)		1
学習院女子短大		1	1
共立女子短大	1	1	2
国際短大	1	1	2
駒沢女子短大	1(1)		1
駒沢短大	2		2
産能短大	7(1)		7
淑徳短大	10(2)		10
十文字女子短大	4(2)	1	5
城西大学女子短大	2		2
女子栄養短大	3(1)①	1	4
女子美術短大	1	1	2
成城大学短大	1		1
聖徳栄養短大	2(1)		2

東京情報大学		1	1
東京成徳大学		1	1
東京造形大学	1		1
東京電機大学	4①	2	6
東京農業大学	1	3	4
東邦音楽大学	1		1
東北学院大学		1	1
東洋大学	6②	5	11
独協大学		1	1
西東京科学大学	1(1)		1
二松学舎大学	3(1)	1	4
日本大学	6	2	8
日本工業大学		1	1
日本体育大学	1		1
白鷗大学		1	1
文化女子大学	4(1)		4
文教大学		1	1
文教女子大学		1	1
文京女子大学	1		1
法政大学	4④	8④	12
北海道工業大学		1	1
宮崎産業経営大学	1		1
武蔵大学		1	1
武蔵工業大学	1		1
武蔵野音楽大学	1		1
名桜大学	1		1
明海大学	1①	2	3
明治大学	2①	4	6
明治学院大学	1		1
明星大学	3(1)	1	4
立教大学		1	1
立正大学	3(3)①	1	4
和光大学	3(2)		3

<p>はすみ敬愛病院 リハ科科長 理学療法士 5期E 椎名健二</p> <p>病院 〒313 茨城県常陸太田市山下町972 Tel.0294-73-1311内線22 自宅 〒112 文京区水道2-11-4 Tel.03-3943-3912</p>	<p>水谷歯科診療所</p> <p>— 3期E 水谷義文</p> <p>病院 〒101 千代田区外神田1-16-1 万世ビル2階 Tel.03-3253-9186 自宅 〒340 草加市西町435-1 Tel.0489-28-7541</p>	<p>三崎町医院 成人病相談</p> <p>一期B 福山正臣</p> <p>〒101 千代田区三崎町2-21-1 Tel.(医院) 3261-7446 Tel.(自宅) 3904-4844 社会福祉法人 全国ペーチェット協会</p>
<p>株式会社 サトウケミカル 医薬部外品製造販売/化粧品製造販売</p> <p>4期C 佐藤佳男</p> <p>〒352 新座市野火止8-16-7 会社 Tel.048-481-2323 自宅 Tel.048-474-8456</p>	<p>静谷歯科医院 (歯科一般)</p> <p>4期D 静谷栄夫</p> <p>(午前) 〒170 豊島区駒込3-11-3 Tel.03-3915-1108 (午後) 〒170 豊島区西巣鴨3-8-15 Tel.03-3915-0072</p>	<p>高松診療所 (産婦人科) 所長</p> <p>一期B 野久保泰徳</p> <p>〒190 立川市高松町2-2-14 Tel.0425-27-3541</p>
<p>福祉機器・介護用品のオーダーメイド テックラフト</p> <p>30期E 八田 隆</p> <p>〒355-05 埼玉県比企郡都幾川村 大野1772 (勤) Tel.0493-67-1722 (自) Tel.0493-67-1644</p>	<p>丸山歯科医院 歯科医師</p> <p>8期B 丸山 記久磨</p> <p>〒113 東京都文京区本駒込5-44-2 病院・自宅 Tel.03-3825-2294</p>	<p>小室産婦人科医院 院長</p> <p>三期E 小室陽一</p> <p>〒114 東京都北区岸町1-12-22 病院 Tel.03-3907-0303 自宅 Tel.03-3907-0280</p>

マリンスポーツアカデミー	1		1
ESPミュージカルアカデミー	1(1)		1

就 職

(1) 公 務 員 計4名

男子 2	税務大学校、 郵政事務A
女子 2	行政事務A、 郵政事務A

(2) 会 社 計6名

男子 3	旭鮨総本店(調理師見習い) 水登(調理師見習い) 玉将フードサービス(株)(店舗調理)
女子 3	コスモ石油(株)(事務) (株)トヨタレンタリース東京(営業事務) サンケイ(株)

記:松永芽理(46期A)

〔教育・福祉系〕		
竹早教員養成所	2(2)	2
都立練馬高等保育学院	1	1
サンシャインビジネス社会福祉専門学校	1(1)	1
日本福祉教育専門学校	1	1
〔商業実務系〕		
専門学校東京スクールオブビジネス	2	2
津田スクールオブビジネス	2(1)	2
東京医療秘書専門学校	1(1)	1
東京商科学院	1	1
東京情報ビジネス専門学校	3(1)	3
専門学校中野スクールオブビジネス	2	2
日本情報ビジネス専門学校	2(2)	2
専門学校日本スクールオブビジネス	1(1)	1
東京法科学院	1	1
東京法科学院専門学校	4(3)	4
国際観光文化学院	1	1
駿台トラベル専門学校	1	1
〔家政系〕		
文化服装学院	1(1)	1
東京YMCA英語専門学校	1(1)①	1
東京外語専門学校	1(1)	1
織田デザイン専門学校	1(1)	1
東京デザイナー学院	1(1)	1
日本デザイン専門学校	1(1)	1
バンタンデザイン研究所	2	2
日本ジャーナリスト専門学校	3	3
日本映画専門学校	1	1
国際音楽学校	1(1)	1
東京ビジュアルアーツ専門学校	1	1
日本音楽学校	1(1)	1
浦和スポーツクラブ	1	1
東京YMCA社会体育専門学校	1(1)	1

東京工学院専門学校	1(1)	1
日本電子専門学校	1(1)	1
栄進情報専門学校	1	1
英進情報処理専門学校	1(1)	1
〔医療系〕		
君津中央病院附属看護専門学校	1	1
杏林大学医学部附属看護専門学校	1	1
国立王子病院附属看護学校	1	1
社会保険中央看護専門学校	2	2
慈恵看護専門学校	1	1
帝京高等看護学院	2	2
東京厚生年金看護専門学校	1	1
東京専売病院高等看護学院	1	1
東京都立板橋看護専門学校	2	2
東京都立豊島看護専門学校	3	3
東京都立広尾看護専門学校	1	1
日本大学医学部附属看護専門学校	1	1
東京歯科大学歯科衛生士専門学校	1(1)	1
東京医科歯科大学歯学部附属歯科	1	1
日本大学歯学部附属歯科技工専門学校	1①	1
東京歯科衛生専門学校	1	1
日本歯科助手専門学校	1(1)	1
日本大学歯学部附属歯科衛生専門学校	1	1
日本歯科大学附属専門学校	1	1
日本動物看護学院	1	1
〔衛生系〕		
華栄養専門学校	1	1
東京誠心調理専門学校	1	1
武蔵野調理士専門学校	1(1)	1
高山美容専門学校	1	1
ハリウッド美容専門学校	1(1)	1
マッキー総合学園	1	1

<p>小林学習塾</p> <p>一期B 小林 一夫</p> <p>〒174 東京都板橋区東山町5-1-3 Tel. & Fax.03-3972-1227</p>	<p>勝村建設株式会社</p> <p>専務取締役</p> <p>5期D 市川 英雄</p> <p>〒110 東京都台東区根岸1-2-1-3 Tel.03-3876-0111(大代表) Fax.03-3876-6900</p>	<p>スペースコンセプト(株) 所長</p> <p>一級建築士</p> <p>日本工業大学建築学科教授</p> <p>5期B 村口 昌之</p> <p>〒152 東京都目黒区中根1-3-12 第3ノアビル3F Tel.03-5701-2131 Fax.03-5701-2132</p>
<p>株式会社 経営開発センター</p> <p>(教育訓練・指導・分析・調査)</p> <p>代表取締役</p> <p>5期E 中村 昌男</p> <p>研究所 〒101 東京都千代田区神田駿河台2-3-401 Tel.03-3295-8363 Fax.03-3295-8050</p>	<p>古流松慶会家元・会長</p> <p>千家表流茶道宗家</p> <p>5期D 若林 百合子</p> <p>〒113 文京区千駄木2-31-4 (自) Tel.03-3821-9476 (勤) Tel.03-3827-7018</p>	<p>植村設計事務所</p> <p>代表</p> <p>7期D 植村 邦夫</p> <p>〒113 文京区白山1-29-10 Tel.03-3811-6612</p>
<p>学校法人丸島学園 城北ひまわり幼稚園</p> <p>理事長・園長</p> <p>12期A 丸島(富田)高三</p> <p>〒114 東京都北区昭和町1-8-10 Tel.03-3800-1662 Fax.03-3893-5170</p> <p>〒116 自宅 東京都荒川区西尾久8-27-20 Tel.03-3800-2517</p>	<p>株式会社 田中建築設計事務所</p> <p>代表取締役 一級建築士</p> <p>12期F 田中 修一</p> <p>〒263 千葉市稲毛区稲毛東3-16-13 二葉ビル Tel.043-246-4611(代) Fax.043-246-5698</p>	<p>加藤友和建築設計室</p> <p>一級建築士</p> <p>19期I 加藤 友和</p> <p>〒115 東京都北区赤羽2-56-10 Tel.03-3903-4710 (自) 〒351 朝霞市朝志ヶ丘4-10-13-409 Tel.048-474-2085</p>

<p>日東物産株式会社 代表取締役</p> <p>一期B 高 梨 均</p> <p>〒106 港区南麻布5-11-11 会社 Tel.03-3262-3636 自宅 Tel.03-3443-3452</p>	<p>ライセンス保険事務所</p> <p>1期AB 原 巍</p> <p>〒240 横浜市保土ヶ谷区仏向町874-4-11-101 自宅 Tel.045-332-0673 会社 Tel.045-312-5024</p>	<p>(財)水戸市公園協会 理事長</p> <p>二期A 宮 島 敬 夫</p> <p>〒310 水戸市千波町2365-22 (自) Tel.0292-41-2079 (勤) Tel.0292-44-2888</p>
<p>包装資材及省力機械の総合商社 株式会社 カワムラ</p> <p>社長2期C 川 村 長 一 常務13期C 川 村 茂 樹</p> <p>本 社 〒133 文京区本郷3-20-2 Tel.03-3811-2545 営業本部 〒136 江東区亀戸9-18-2 Tel.03-3636-2711(代)</p>	<p>旅と保険の御用命は (株)ボア 取締役</p> <p>2期C 横 澤 靖 夫</p> <p>Tel.03-3812-3584</p>	<p>旅のアドバイザー (各団体・法人講演会講師)</p> <p>2期A 河 野 一 郎</p> <p>自宅 〒176 東京都練馬区羽沢2-13-6 Tel.03-3993-4554 Fax.03-5340-3424</p>
<p>フリー ジャーナリスト (元NHKチーフアナウンサー) 各大学・企業・経営研究所 講師</p> <p>3期B 末 利光(講師 芸名・神田甲陽)</p> <p>事務所 〒400 甲府市富士見1-17-12 Tel.0552-53-8772 Fax.0552-53-8722 東京事務所 〒112 東京都文京区後楽2-6-1 末ビル内</p>	<p>日東不動産株式会社(東京都知事免許(9)第6129号) 三井不動産販売株特約店 常務取締役</p> <p>4期E 望 月 康 男</p> <p>〒153 東京都目黒区下目黒1-3-17 アセンド目黒ビル Tel.03-3491-0171 Fax.03-3491-1255</p>	<p>JAL/DFS デューティーフリーショップーズ株式会社 代表取締役</p> <p>3期C 大 谷 唱 二</p> <p>〒286 千葉県成田市花崎町816-2 タムラビル7F Tel.0476-22-8568 Fax.0476-22-8567</p>
<p>高千穂産業株式会社 代表取締役</p> <p>10期A 若 尾 迪 治</p> <p>〒114 北区田端3-15-3-106 (会) Tel.03-3822-1421 (自) Tel.03-3827-3200</p>	<p>(株)エルコンパス 代表取締役</p> <p>10期A 堀 江 道 郎</p> <p>〒466 名古屋市昭和区阿由和通4-18-1 (自) Tel.052-841-9818 (会) Tel.052-841-4818</p>	<p>旅館 朝陽館本家 代表取締役</p> <p>5期C 種 田 守 宏</p> <p>〒113 東京都文京区本郷1-28-5 Tel.03-3814-8181 Fax.03-3814-8177</p>
<p>市三会は創立20周年を迎えました。 祝賀パーティを12月11日(日)午後1時より、池袋の「かんぽ ヘルスプラザ東京」(サンシャインビルのならび)にて行い ます。奮ってご参加下さい。</p> <p>同窓有志のサロン 市 三 会</p> <p>世話人 末 正明(一B), 栗原正昭(一B), 榎本幸三(4E)</p> <p>※なお詳しくは 末正明まで 〒112 東京都文京区後楽2-6-1 TEL 03-3811-0755</p>		<p>フラメンコ・スペイン舞踊教室 アトリエ・ラ・ダンサ</p> <p>21期G 小 林 伴 子</p> <p>〒171 豊島区高田3-13-8 ヨシミビルB2 Tel.03-3980-5658 (自) Tel.0484-44-6627</p>
		<p>株式会社 ハルモニア (貿易卸売)</p> <p>38期E 江 島 裕美子</p> <p>〒106 東京都港区南麻布3-3-1 麻布セントラルポイント2F Tel.03-3453-2181 Fax.03-3453-2182</p>

<p>日本スピンドル製造株式会社 社長</p> <p>一期B 今 泉 徹</p> <p>本社 〒661 尼崎市湖江4-2-30 Tel.06-499-5551 〒541 大阪市中央区備後町2-5-8 綿業会館 Tel.06-203-4801</p>	<p>株式会社 栗原製作所 (各種ディスプレイ企画製造) 代表取締役</p> <p>一期B 栗 原 正 昭</p> <p>〒111 東京都台東区元浅草4-5-5 Tel.03-3841-2515 Fax.03-3845-4104</p>	<p>一期B 小 倉 恒 雄</p> <p>〒191 日野市百草971-248 Tel.0425-91-1441</p>
<p>株式会社 末商会 (出光ガソリン・貸ビル・自動車販売整備) 専務取締役</p> <p>一期B 末 正明 (市三会会長)</p> <p>本社 〒112 東京都文京区後楽2-6-1 Tel.03-3811-0755 Fax.03-3815-7818 飯田橋 Tel.03-3269-0257 神保町 Tel.03-3261-5111</p>	<p>河合楽器株式会社 取締役</p> <p>三期E 柴 田 哲 夫</p> <p>自宅 〒153 東京都目黒区中町1-7-1 Tel.03-3719-0520</p>	<p>有限会社 フェアリーハウス (妖精の家) コーヒー・ウイスキー & レストラン</p> <p>代表取締役 三期E 小野田 孝</p> <p>〒114 東京都北区西ヶ原4-61-11 Tel.店 03-3949-0404 Tel.自宅 03-3910-1434</p>
<p>二期A 樋 口 良 雄</p> <p>〒112 東京都文京区千石1-24-11 Tel.03-3942-0450</p>	<p>二葉紙業株式会社 専務取締役</p> <p>4期E 榎 本 幸 三</p> <p>Tel.03-3265-6151 (自宅) 〒201 狛江市西野川2-29-5 Tel.03-3489-7591</p>	<p>三協ラボサービス株式会社 代表取締役</p> <p>6期A 椎 橋 章 二</p> <p>本 社 東京都江戸川区西一之江2-13-16 〒132 Tel.03-3656-5559(代) Fax.03-3656-5599 自 宅 東京都豊島区北大塚3-34-4 Tel.03-3915-1707</p>
<p>北部製糖株式会社 代表取締役</p> <p>9期F 仲 田 晋</p> <p>〒900 那覇市楚辺231 Tel.098-855-3378 (自宅) 098-867-0501 (会社)</p>	<p>10期A 山中(佐久間)和子</p> <p>〒671-22 姫路市田井台2-61 (自) Tel.0792-67-0673</p>	<p>武商事株式会社 代表取締役</p> <p>10期B 武 禎 一</p> <p>〒112 文京区小日向2-19-10 (会) Tel.03-3941-2621 (自) Tel.03-3943-3007</p>
<p>富士写真フイルム株式会社 感材部業務課課長</p> <p>12期C 杉 本 安 弘</p> <p>勤務先 〒106 東京都港区西麻布2-26-30 Tel.03-3406-2980 Fax.03-3406-2840 (自) 〒174 東京都板橋区小豆沢4-11-3 Tel.03-3966-6056</p>	<p>有限会社 小室米店 ユーマート ゆしま店 取締役社長</p> <p>19期E 小 室 茂</p> <p>〒113 東京都文京区湯島2-11-7 Tel.03-3811-1085</p>	<p>星野家具店</p> <p>19期E 星 野 久 男 20期E 星 野 豊 美 (旧姓・太田)</p> <p>〒173 東京都板橋区仲宿40-4 Tel.03-3961-9567</p>
<p>株式会社 トキタ 代表取締役</p> <p>26期C 時 田 公 代</p> <p>本社 〒174 東京都板橋区坂下1-17-19 トキタビル Tel.03-3960-7701 Fax.03-3558-6980</p>	<p>株式会社 斉藤商店(精肉・食品卸) 代表取締役</p> <p>29期F 斉 藤 智 夫</p> <p>〒112 東京都文京区白山5-1-15 Tel.03-3815-5771 Fax.03-3816-2981 Tel.03-3815-0029</p>	<p>株式会社 丸井 営業本部 雑貨部 時計・眼鏡バイヤー 主任</p> <p>35期E 網 谷 重 人</p> <p>〒114 北区中十条2-8-2 (会) Tel.03-3380-8802 (自) Tel.03-3908-5141</p>

◆奨学基金 協力者

(1口五千円)

平成5年7月～6年7月

(卒期の漢数字は旧制です)

十口	田 辺 勲	4 B
四口	平 塚 和 夫	三 A
二口	木 村 眞 守	三 C
	高 梨 眞 章	3 E
	椎 橋 二 夫	6 A
	佐 藤 治 幸	6 E
	野 坂 幸 司	7 C
	鈴 木 孝 義	13 C
	米 津 正 彰	14 C
一口	小 野 高 夫	18 D
	小 藤 原 滋	旧職
	藤ヶ谷 敏 明	三 A
	白 石 佳 正	三 C
	小 室 陽 一	三 D
	三 田 康 久	三 E
	芳 井 隆 啓	四 A
	嶋 崎 隆 啓	四 B
	那 須 野 綾 子	四 C
	塚 田 達 悦	5 F
	吉 川 悦 子	6 D
	西 岡 澄 悦	6 D
	小 林 悦 郎	6 E
	鈴 木 秀 男	7 A
	岡 田 晴 彦	8 B
	石 井 禎 郎	9 B
	磯 田 信 一	9 F
	竹 本 悠 夫	14 F
	伊 藤 光 夫	16 G
	野 口 秀 子	21 E
	西 川 綾 子	22 G
		31 H

平成6年3月には奨学にふさわしい成果を残された30名の方々に、一万円の図書券をさしあげました。

なお、「何かのお役に立てば」「通信費に」「自由資金として」「編集部お茶代」などさまざまな御寄付、役員会や幹事会の交通費の御寄付が、合計13万6000円ありました。どうも有難うございました。(会計 太田)

◆編集委員◆

編集長	杉本 安弘	12 C
	椎橋 章二	6 A
	松永 芽理	46 A
	柳 千亜秀	46 B
	岸本 学	46 F

◆編集後記◆ 「紫筍」の判形を変更した。従来はA5判(第35号は特別号でB5判)。本号は横がB5判で、縦がA5判。ちょっとおしゃれなつくりですが、これも2つ折で定形郵便物にする工夫です。郵便料が上り、定形50g以内で72円→90円に、総額25万円の経費増です。会員からの投稿もありました。特に藤原滋氏(三A)の体験記「私の中学生時代」が載せられなかったのは残念。本稿は取手市役所発行「赤い炎と青い草——戦争体験記」に掲載されたものです。

高校時代新聞部にいたので編集を引き受けたが、50歳を越えると頭で考える程手は動かず、新卒委員の若さと印刷所の気配りに助けられた形。会員諸兄の建設的意見を！

(杉本 安弘)

平成6年度同窓会予算

[平成6年4月1日～平成7年3月31日]

〔収入合計〕	10,724,224円
前年度繰越金	3,658,724
入会金(終身会費)	
(13,500×353)	4,765,500
預 金 利 息	900,000
賛助金・奨学金・寄付	1,000,000
同窓生の集い会費	400,000
〔支出合計〕	9,097,000円
名 簿 発 行	2,200,000
名簿(コンピュータ入力費)	2,000,000
会 報(紫筍)発 行	2,700,000
中学校宛学校案内	
(4000部)	370,000
奨 学 金 交 付	300,000
部 活 動 後 援	50,000
進路報告はがき	37,000
同窓生の集い開催費	400,000
慶 弔 費	50,000
幹 事 会	
(弁当お茶代・交通費)	80,000
運 営 費	
(通信・交通・記録・用品等)	160,000
予 備 費	100,000
〔積立金〕	
基 本 財 産	500,000
奨 学 基 金	150,000
〔繰越金〕(期初運営費)	1,627,224円

〔基本財産目録〕	
〔預金合計〕	37,850,997円
基 本 財 産(+500,000)	28,300,000
奨 学 基 金(+150,000)	6,197,269
会館建設基金(据置)	3,353,728

永田 憲二	46 C
内藤 友恵	46 H

〔繰越金〕	3,658,724円
--------------	-------------------

平成5年度同窓会会計報告

[平成5年4月1日～平成6年3月31日]

会 長 静谷晴夫 会計 太田敏夫

会計監査 横沢靖夫・河野一郎

〔基本財産目録〕

〔預金合計〕	37,200,997円
基 本 財 産(信託預金)	27,800,000
奨 学 金(含む累積利息)	6,047,269
会館建設基金(含む累積利息)	3,353,728
〔物 品〕	
書庫4・金庫2・手提げ金庫1・机2椅子1	
ストープ1・カメラ3・三脚1	

〔収入合計〕	9,799,078円
前年度繰越金	1,614,659
入会金(終身会費)	
(13,000×375)－824円	5,134,176
預 金 利 息	919,463
賛助金・奨学金・寄付	1,640,780
同窓生の集い会費	
(3000×158)・寄付・祝儀	490,000
〔支出合計〕	6,140,354円
名 簿(3,700×580)	2,210,380
会報(紫筍)印刷・宛名書・	
郵送料・振込み書・封筒	
(印刷部数15000, 発送数12897)	2,539,438
中学校宛学校案内(4000部)	366,680
奨学金交付(図書券)	
(@10,000×30)	300,000
部活動後援	20,000
進路報告はがき	36,021
同窓生の集い開催直接費	273,157
弔 費(10,000×3・弔電1)	31,836
幹事会(弁当お茶代・交通費)	76,874
運営費(通信・交通・記録・用品等)	149,968
〔積立金〕奨学基金	136,000
〔繰越金〕	3,658,724円

※会の基本運営として、毎年200万円を基本財産に積立ててきましたが、名簿作成のコンピュータ化の事業計画を平成6年に予定しておりますので今期は積立てをしておりません。



『紫笥』

第37号・1994年

発行・平成6年9月10日

発行者・東京都立文京高等学校同窓会『紫笥』編集委員会

〒170 東京都豊島区西巢鴨一丁目一番地五号 東京都立文京高等学校内

電話番号 03-3910-8231

印刷／シミズ印刷